

様式第9号

令和 年 月 日

「被災した井戸等の応急修理」証拠写真代替資料

宇城市長 様

修理業者名	
代表者	
電話	
メール	

災害名	令和8年熊本地震による災害
自治体名	
修理物件	邸における井戸等 (住所：)
実施期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
修理金額	円 (自己負担分 円)

邸における井戸等の修理に際し、証拠である写真を撮り忘れたことから、施工前、施工中の証拠写真の代替として、下記のとおり「救助の必要性」「内容の妥当性」を証するため下記資料を提出し、これを証明します。

※ 施工後の写真は現時点においても撮影は可能であるため、写真が無いということは認めない。被災者の了解を取り、必ず写真撮影を行うこと。

記

【施工前の被災状況】

邸図面（１階）

※損傷箇所が判るようにすること（破損箇所は赤枠で示す）

邸図面（２階）

※損傷箇所が判るようにすること

○修理箇所（応急修理として申請する箇所）

1

（修理箇所名）	（破損状況説明）	
（破損材料）		（交換材料）

2

（修理箇所名）	（破損状況説明）	
（破損材料）		（交換材料）

3

（修理箇所名）	（破損状況説明）	
（破損材料）		（交換材料）

4

(修理箇所名)	(破損状況説明)	
(破損材料)		(交換材料)

5

(修理箇所名)	(破損状況説明)	
(破損材料)		(交換材料)